

関西広域連合協議会大学生等との意見交換会の開催結果について

令和元年 12 月 22 日
本 部 事 務 局

若者世代の意見を関西広域連合施策に活かすことを目的に、大学生等より提案を募集し、自治体若手職員等との意見交換を行う「関西広域連合協議会大学生等との意見交換会」を下記のとおり開催した。

今年度については、「人が環流し、関西の魅力・活力を高めるために」をテーマとし、「大学コンソーシアムひょうご神戸」との共催事業として実施した。

記

- 1 日 程 令和元年 12 月 7 日（土） 9:45～16:15
- 2 場 所 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス（兵庫県神戸市）
- 3 テ ー マ 「人が環流し、関西の魅力・活力を高めるために」
- 4 参加チーム 関西広域連合域内 10 大学 15 チーム（別紙添付）
- 5 プログラム
 - (1)開会あいさつ 関西広域連合委員（神戸市長） 久元 喜造
 - (2)提案発表
上記 10 大学 15 チームが 10 分以内のプレゼンを実施
・コーディネーター 関西広域連合協議会委員 青木 正繁
 - (3)意見交換
5 つのグループに分かれ、提案内容等について、発表チーム、関西広域連合協議会委員、関西広域連合広域計画等推進委員会委員、各構成府県市職員、本部事務局職員により意見交換を実施。
 - (4)表彰式



集合写真

6 審査結果

【最優秀賞】奈良県立大学 NACS teamL

「観光資源のアップデート」

・農村部への観光客増加に向け、「五感」に着目した現状分析を行うとともに、参加型の「五感体感マップ」の作成など五感体験型ツアーを通じた地域再発見プログラムを提案。

【優 秀 賞】奈良県立大学 NACS team てらてら

「関西寺社ぶらブラ」

・関西に多く存在する寺社を観光資源としてブランド化を図るため、その手段として仏像が印刷されたカードや子供向けイラスト等が書かれた「カード付きおみくじ」の販売を提案。

【優 秀 賞】追手門学院大学 藤好ゼミ 1

「関西の夜景をブランド化し、都会も地方も活性化」

・関西の隠れた魅力である「夜景」にフォーカスし、観光資源として発信。またアクセスのしにくさを考慮し、カーシェアリングでのアクセス手法等も提案。

【特 別 賞（大学コンソーシアムひょうご神戸賞）】四国大学短期大学部 チーム・ジュリアーノ

「Society 5.0の社会の中でKAFS 12が発信する関西ブランドの拠点『ミナハレ・ビレッジ』」

・関西ブランドの発信に向け、若者による若者ための会議の設置やその活動拠点である「ミナハレ・ビレッジ」の設置を提案。

- 審査員 関西広域連合協議会委員 青木 正繁
関西広域連合協議会委員 松村 洋子
関西広域連合広域計画等推進委員会委員 衣笠 愛之
関西広域連合本部事務局長 村上 元伸



久元広域連合委員



提案発表



意見交換



表彰式

関西広域連合協議会大学生等との意見交換会 発表チーム

府県名	大学名	チーム名	政策提案の名称
滋賀県	びわこ成蹊スポーツ大学	近未来スポーツ政策研究チーム	スポーツ×農業政策
京都府	同志社大学	新川ゼミ 鈴木チーム	都市と農村の交流策
大阪府	追手門学院大学	チームN	若者が農村に興味を持ち交流したくなる提案
大阪府	追手門学院大学	藤好ゼミ1	関西の夜景をブランド化し、都会も地方も活性化
大阪府	追手門学院大学	藤好ゼミ2	パパ・ママ必見！！「子育て支援プロジェクト」
兵庫県	兵庫県立大学	フグ林米	取り組みやすい自伐型林業推進
兵庫県	兵庫県立大学	チームC	国際交流を活かした地域活性化
兵庫県	関西学院大学	経済学部前田ゼミ・人口減少問題研究グループ	ニュータウンを活用した関西圏における若者の定住促進
兵庫県	関西学院大学	経済学部前田ゼミ・地域ブランド研究チーム	6次産業化及び農商工連携による関西の農業ブランドの構築・強化
奈良県	奈良県立大学	NACS teamL	観光資源のアップデート
奈良県	奈良県立大学	NACS team てらてら	関西寺社ぶらブラ
奈良県	帝塚山大学	BELL	#中小企業に入りたい人と繋がりたい
和歌山県	和歌山信愛大学	和歌山信愛大学チーム	全国からの熱い視線を喚起する若者目線で捉えた「地域力」の新たな創造とその発信
鳥取県	公立鳥取環境大学	環境学部環境学科 甲田ゼミ	地方活性による関西の地盤強化
徳島県	四国大学短期大学部	チーム・ジュリアーノ	Society 5.0の社会の中でKAFS12が発信する関西ブランドの拠点「ミナハレ・ビレッジ」

